

研鑽会「木材産業における ESG」フェイズIIの開設について

1. 目的

ESG 情報を重視する機関投資家や、これらを経営戦略に取り込む企業が急速に増えています。木材産業は、木材利用の地球環境貢献（E）や地域経済効果（S）などにおいて大きな潜在力があると考えられますが、これらについて ESG の観点から事業ポートフォリオの整理が十分ではなく、ESG 情報の発信も少ないため、社会から適切に評価されているとは言えません。

そこで本研究会では、ESG の観点から木材産業を再評価することで木材産業に対する社会、投資家、労働力市場の注目度を高め、木材産業および関連企業の価値を向上させ、最終的に木材利用の促進を図ることを目的に、研鑽会「木材産業における ESG」を立ち上げました。

フェイズ I（2018 年上半期）では、ESG 投資の枠組み理解および ESG 指標からみた参加各社の事業活動棚卸を行いました。この成果に基づき、フェイズ II（2018 年度下半期）では以下の目標に沿って活動を行っていく予定です。

- ✓ 国内外先進事例の把握
- ✓ 木材産業の ESG 活動によって生み出される社会的インパクトの定量化
- ✓ 木材産業と ESG に関する書籍出版
- ✓ 機関投資家とのディスカッション

2. 運営

木材利用システム研究会および木材利用システム学研究室の共催とします。

3. 受講対象と費用

受講対象：原則として、本研究会の企業会員である企業の社員とします。

費用：フェイズ II からの参加の場合、会員各社 1 名あたり 5 万円とします。ただし、2 名以上で参加の場合、2 名以上は 1 名あたり 3 万円とします。フェイズ I からの継続参加を希望される企業に関しては、別途お知らせいたします。

4. フェイズ II の日程案（詳細については随時木材利用システム研究会 HP 上でお知らせします）

日程	月例研鑽会（講義）
第 1 回（11/19 15:00-19:00）	<ul style="list-style-type: none"> ・参加企業の取り組み事例について ・国内外の先進事例について ・社会的インパクトに関する情報の整理 ・グリーンボンドについて <li style="text-align: right;">など
第 2 回（12 月下旬）	
第 3 回（1 月下旬）	
第 4 回（2 月下旬）	
第 5 回（3 月下旬）	

※書籍出版および機関投資家とのディスカッションに関しては、別途作業部会を設ける予定です。

5. 申込方法

申込は、研究会事務局宛にお願いします。10 月 26 日（金）を〆切といたします。

6. 本件問い合わせ先

木材利用システム研究会事務局（東京大学木材利用システム学研究室内）電話 03-5841-7506
 担当：長坂 nagasaka@anesc.u-tokyo.ac.jp、後藤 goto@anesc.u-tokyo.ac.jp

以上